たりほ
垂穂
TARIHO
NISHITOBETSU.J.H.S

【学校教育目標】
ここ西当別の大地で
高い知性（知） 強い意志（徳）
健やかな体（体）
を求め，自らの進路を切り拓こう

令和８年１０月１９日 当別町立西当別中学校 学校だより「垂穂」第７号　校長　七宮 義通　発

◆ 令和8年度　全国学力・学習状況調査の結果 ◆

令和８年４月、３年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果について、分析・考察を行いましたのでご報告いたします。

今年度は「国語」「数学」に加えて、「英語」（聞くこと・読むこと・書くこと・話すこと）の調査が行われました。本校では、調査結果から生徒の学力や学習状況を把握・分析し、学習指導の充実や授業改善の取組を進めています。ご家庭でもお子様の指導等の参考にしていただければと存じます。

なお、本調査の結果につきましては、本校の学力のすべてを表すものではないことを申し添えます。

今後の授業改善の方向性

国語・数学・英語のいずれも全国平均を上回り、特に自分の考えや理由を書いたり、話したり、説明したりする問題に最後まで粘り強く取り組む姿が見られました。この成果を大切にしながら、基礎・基本の定着と、学んだことを活用する学習を、学校全体で一層充実させていきます。

一方で、見通しをもって筋道を立てて考える力（数学の方針を立てる問題、英語の物語文の読み取りなど）や、学んだことを次の学習や生活につなげて考える力には課題が見られます。全教科の授業で、根拠を明確にして考え、自分の考えが伝わるように表現する活動を教科横断的に取り組むとともに、授業における「振り返り」を重視し、メタ認知能力（振り返る力）の向上を図ります。

また、生徒質問紙では、「学校が楽しい」「自分と違う意見について考えるのは楽しい」「困ったときに相談できる」と回答する生徒の割合が全国より低い傾向が見られました。生徒が安心して意見を伝え合い、友達の多様な考えに触れながら学びを深められる学級・授業づくりと、一人一人の良さや伸びを具体的に伝える指導に努めます。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

生徒質問紙調査より

本校生徒の「強み」と考えられること

◇ICT の活用：1・2年生のときの授業で ICT 機器を「ほぼ毎日」使った生徒の割合は全国*29.3%を大きく上回っています。情報の整理*全国 69.4%やプレゼンテーションの作成*全国 80.0%が「できる」と答える生徒の割合も、全国より高くなっています。

◇学習への前向きな姿勢：平日に2時間以上勉強する生徒の割合*全国 30.1%や、国語・数学の記述式問題に最後まで書こうと努力した生徒の割合*全国：国語 72.4%、数学 57.6%が、全国より高くなっています。総合的な学習の時間に自ら課題を立てて調べ、発表する学習に取り組んでいる生徒*全国 80.8%も、全国より高い状況です。

◇授業の理解：授業の内容がよく分かると答えた生徒の割合は、国語*全国 76.8%、数学*全国 74.2%、英語*全国 64.2%のいずれも全国を上回っています。

本校生徒の「課題」と考えられること

◇学校生活・学級での関わり：「学校に行くのは楽しい」*全国 85.4%、「困りごとや不安があるとき先生や学校の大人にいつでも相談できる」*全国 71.9%、「自分と違う意見について考えるのは楽しい」*全国 78.6%、「学級活動の話合いを生かして自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる」*全国 77.8%が、いずれも全国と比べて低い傾向です。

◇将来や社会への関心：「将来の夢や目標をもっている」*全国 67.6%、「地域や社会をよくするために何かしてみたい」*全国 72.3%も、全国より低くなっています。

◇学んだことの活用：「授業で学んだことを次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりできる」*全国 78.0%、国語の授業で先生が「よいところ」*全国 73.0%や「うまくできていないところ」*全国 71.8%を伝えてくれたと感じる生徒の割合が、全国より低くなっています。

※（ ）内の数値は、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」などの肯定的な回答の全国の割合です。

国　語

全国平均正答率（63.9%）と比較して、高い状況です。

◇言葉の特徴や使い方に関する事項 … 全国より高い状況です（全国 63.0%）

◇話すこと・聞くこと … 全国より高い状況です（全国 63.9%）

◇書くこと … 全国より高い状況です（全国 67.4%）

◇読むこと … 全国より高い状況です（全国 59.7%）

正答率が全国より高く、学力の定着が見られた項目

〇語句の辞書的な意味を踏まえ、文脈上の意味を捉えることができる。

〇段落相互の関係を明確にし、文章の展開を工夫することができる。

〇文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにすることができる。

〇助動詞の働きについて理解している。

全国を上回っているものの正答率が低く、さらなる定着が必要と思われる項目

●文脈に即して正しく漢字を書き、語句を文章の中で使うことができる。

●互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができる。

数　学

全国平均正答率（57.0%）と比較して、高い状況です。

◇数と式 … 全国より高い状況です（全国 67.8%）

◇図形 … 全国より高い状況です（全国 48.7%）

◇関数 … 全国より高い状況です（全国 54.8%）

◇データの活用 … 全国より高い状況です（全国 53.5%）

正答率が全国より高く、学力の定着が見られた項目

〇２直線が平行になるための条件を理解している。

〇同類項の意味を理解している。

〇起こり得る場合を整理して、確率を求めることができる。

〇筋道を立てて考え、三角形の合同を基に証明することができる。

全国より低い、または正答率が低く、学びなおしが必要と思われる項目

●事柄が成り立つ理由を文字を使って説明するための方針を立てることができる。

●具体的な事象を基に、証明する事柄の仮定を見いだすことができる。

●数学的に表現したことを事象に即して解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる。

英　語	聞くこと・読むこと・書くこと・話すこと［やり取り・発表］のすべての技能で、全国より高い状況です。

◇聞くこと … 全国より高い状況です（全国 62.8%）

◇読むこと … 全国より高い状況です（全国 60.0%）

◇書くこと … 全国より高い状況です（全国 43.1%）

◇話すこと［やりとり］ … 全国より高い状況です（全国 36.0%）

◇話すこと［発表］ … 全国より高い状況です（全国 37.2%）

正答率が全国より高く、学力の定着が見られた項目

〇【書くこと】留学生との交流会で一緒にしたいことを取り上げ、その理由を書くことができる。

〇【話すこと［発表］】留学生と一緒にしたいことを取り上げ、その理由を話すことができる。

〇【話すこと［やり取り］】電話でのやり取りの中で、相手の質問を聞き、明日しようと思っていることを伝えることができる。

〇【聞くこと】社会的な話題について、話を聞き、要点を捉えることができる。

〇【読むこと】友達からのメッセージを読み、相手の示した条件に合うウェブサイトを選ぶことができる。

全国より低い、または正答率が低く、学びなおしが必要と思われる項目

●物語を読み、登場人物の気持ちの変化を捉えることができる。

●学校生活をよりよくする方法について聞いたことに対して、考えとその理由を話すことができる。

●学校で普段行うことを取り上げ、それについての説明を書くことができる。